

明けましておめでとうございます。市民の皆様には日頃より温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。年頭より国際社会も国内の社会情勢も大きく変化をし続けております。このような時代だからこそ、皆様の声を丁寧に聴き市政に届け形にしていけることが大事であると改めて強く感じております。本年が市民の皆様にとって笑顔あふれる一年となりますようお祈り申し上げます。



令和7年12月度 一般通告質問 より

質問

子どもの居場所づくり支援を求める

- ① 子どもの居場所づくりに対する見解について
- ② ボランティアや地域によるこどもの居場所づくりへの支援について



答弁

- ① 子どもの意思発想が尊重され、いつでも「行きたいときに行ける」と実感できる関わり場の場が地域社会の中に育まれる事が館山市における居場所づくりの核心であると認識しています。
- ② 相談に丁寧に対応し制度や補助金等の情報提供を行い、関係機関との顔の見える連携体制の構築を支援していきます。

解説と 所感

ヤングケアラー、児童虐待、不登校、自殺者の増加など子どもを取り巻く環境は厳しさが増し複雑化しています。「館山市こども計画」策定にあたり実施された子ども自身へのアンケートにおいて放課後におしゃべり・勉強・読書ができる場への要望が高く示されました。国の「こどもの居場所づくりに関する指針」にも子ども自身の声と視点を大切に、安心・安全で多様な居場所を地域ぐるみで整備・連携・検証する事を重視するとあります。再編後の空き校舎などに小中学生に希望の多い見守りのある安心して過ごせる居場所を設ける事や、地域によるこどもの居場所の運営やボランティアによる子ども食堂への支援をし、未来を担う大切な子ども1人1人を行政と地域が連携し見守り、育んで行くべき時が来ているのではないのでしょうか？

帯状疱疹ワクチンの令和7年度定期接種対象の皆様、期限が近づいています！

館山市から予診票が届いている令和7年度定期接種の対象の方は、**令和8年3月31日**が市の助成金対象の**期限**です。ワクチンの効果が高く、長く続く不活化ワクチンは2回の接種が必要で、通常**2ヶ月以上の間隔を置く必要があります**。助成金は生ワクチンが3,000円、不活化ワクチンは1回につき6,000円です。市民の皆様からご要望が多く寄せられ、私は令和5年9月と令和6年3月議会での一般質問、令和7年2月議会一般会計予算質疑の合計3回において接種費用の助成を求めて参りました。

定期接種の対象になるのは**1人1度限り**ですので注意が必要です。

鈴木明子公式
LINE
是非登録下さい

